

細川 政子（石川県中能登町）

【 今日に至るまでの経緯と活動 】

・農協職員として勤務した後、専業農家として稲作等に取り組む。長年の農業従事実績と農業に対する意欲が顕著であると評価され、集落の代表者からの推薦により、平成29年に農業委員に就任。

・通常の委員としての業務はもとより、女性農業委員の仲間とともに、町内で開催されるイベントにて地元食材を使った郷土料理を提供するなど、女性の視点から農業をPR。

・前会長の推薦により、令和2年12月から石川県内の農業委員会で初となる女性会長となり、町内の農地維持及び農地利用最適化活動の推進にリーダーシップを発揮。石川県農業委員会女性協議会にも参画し、女性農業委員同士の繋がりをづくりに努めている。



【 受賞者からの一言 】

・会長就任の話があったときには「私にはできん」と思いましたが、前会長から「こんな時代やから女性もそういう場に出て行かないかん」と説得され、やってみようかという気持ちになりました。

・会長就任からの約1年は、コロナの影響と、農作業事故による怪我で、思うように活動できていないところはありますが、周りの男性から「女がやれるのか」等の言葉をかけられたことはありませんし、実際に会長をやってみて、性別は関係ないと感じています。

・令和2年12月からは女性委員が私1人になってしまいましたが、やはり1人だとなかなか活動しにくいと感じることはあります。これから1人でも2人でも女性農業委員の仲間を増やしていきたいと思っています。また、女性委員が1人しかいない農業委員会他にも県内にあるので、繋がりを作って一緒に何か活動できないかと考えています。